



津久見市議会だより

平成18年
3月定例会

No.12

編集発行 / 大分県津久見市議会 (〒879-2435) ☎0972-82-9518



4月21日にオープンした津久見市保戸島診療所

平成18年第1回市議会定例会は3月7日(火)から3月23日(木)までの17日間の会期で行われました。議員提出議案は2件、市長提出議案は、報告6件、条例の制定及び一部改正30件、予算17件、指定管理者について9件、その他5件、人事案件2件、意見書案3件でした。

市長提出議案1件、意見書案1件が継続審査となり、その他、いずれも可決されました。

《主な内容》

- 一般質問……………2～5
- 委員会等の活動…6～7
- 議会ウォッチング…8
- 編集後記……………8

一般質問

7議員が登壇 傍聴者延べ14名

第1回定例会の一般質問は、3月14日(火)、に行われ、定数18名中7名の議員が市政全般について一般質問をしました。

なお、紙面の都合により全てを載せられませんが、ご理解下さい。

子供の目線に立った教育を！

小谷 栄作

教育行政について

問 久保泊小学校の通学体制は父兄・児童一緒になって十二分な話し合いがもたれ、相互に納得していますか。

答 6人の児童は、午前7時25分に深良津を出発するジャンボタクシーに途中で順次乗り込み、午前8時に千怒小学校到着の予定です。下校は、低学年と高学年で二便程度の予定です。運行に際しましては、乗車場所の選定や欠席等の場

合の連絡体制を定め、途中経路でのトイレ確保のために鳩浦・網代・福良・日見の各公民館、ドリウムフューエルセンター、体育センター、ローソンなどを

検討協議しました。また、千怒小学校の保健室に着替え用の衣服と温水シャワー設備も設置します。これは両校全員に対応した設備と考えています。

大人は、子供の涙を忘れることができません。子供の涙

は決して大人の涙より小さいものではないと思います。

問 不登校の児童・生徒はどのように対処する予定ですか。

答 平成18年3月、中学3年生の卒業した時点では、小学校5名、中学校8名の計13名であります。市といたしましては、不登校児童・生徒のための「適応指導教室」を設置して対応しているところです。学校との連携の中で、適応指導教室の指導員をおきまして家庭訪問を実施し、学校や家庭と連絡をとり、児童生徒の状態に配慮しながら、不登校児や不登校ぎみの児童・生徒への働きかけを積極的

に実施していく予定です。

問 大変厳しい財政状況の中ではありますが、市民に対する「安心と安全」は市政の重要なキーワードです。18年度の重点施策は。

答 市政運営に当りましては、行財政改革と臼杵市との市町村合併を最重要課題として、取り組んでいるところであります。財政については、市民と市職員一丸となって取り組んだ結果、当初目標額より平成16年度で約2億円、平成17年度で約2億円以上の上積みを見込んでいます。新規事業や重点事業として、歩道の段差解消、支給が小学校6年生までに拡大さ

れる児童手当費、乳幼児医療費助成、ごみ固形燃料化施設安全対策費、農免・広域農道整備費、港湾改修、急傾斜地崩壊対策費等計上しています。大変厳しい財政状況の中でありますが、市民生活に密着した事業の推進に精一杯努力していく所存であります。



幼稚園、中学校が併設となる越智小学校

地域再生班の役割について

川野 龍則

問 「企業立地」とは、雇用が生まれ、税収も増える、正に地域が活性化される源です。今後の津久見市の企業立地の計画について、特に、千怒牛ヶ浦埋立て事業についてお答え下さい。

答 牛ヶ浦地区埋立ては、景観が良く国道217号と直結し、利便性に優れている事から、現在、大型小売店など数件の企業から問い合わせがあります。今後は、6月市議会にて用途変更の承認、8月に竣工、9月市議会にて新たに生じた土地確認及び字の区域編入の承認、12月

頃から土地販売の公募を開始する予定です。

問 企業立地に係わる優遇措置を条例化してはどうですか。

答 現在、市には固定資産税に係わる優遇措置があり、国、県による補助制度や低利の融資制度もあり、市の条例化について今後の検討課題です。

問 昨年、地域再生班実施の「まちづくり情報カフェよらんせ」で収集した市民の意見は、どのように市政に生かされていますか。

答 これらの意見を如何に集



今後の利用が注目される牛ヶ浦

問 少子化対策について

答 ペリネイタル・ピジット(出産前小児保健指導)事業の導入を検討願いたい。

問 この事業は、出産前に家族と小児科医が、出産・育児につ

問 習熟度別学習について

答 市の教育現場の現状は、中学校は、第一中、第二中の数学・英語の授業で、実施されています。応用クラスと基礎クラスに分かれ、生徒の反応は「分かりやすい」と好評です。また、定着の効果は、中間と期末テストを比較すると、成果は確実に出ていますと受け止め、評価しています。

問 行政情報システムの整備について

答 市民に適切な行政情報や質の高い行政サービスを提供していくためには、業務の効率化や迅速化と市役所内の情報の共有化や電子化を進める必要があります。電子自治体の基盤となる「総合行政ネットワーク」(大分県と県下市町村を結ぶ「豊の国ハイパーネットワーク」)を有効活用し、住民基本台帳カードの発行や公的個人認証サービス等をさらに進め、住民サービス向上のために電子自治体化を進めたいと考えています。

問 市民と行政の双方向の情報交換をするためのシステム整備について

答 開かれた市政の一層の推進を図るため、津久見市ホームページを活用し、市民に対して積極的に行政情報を提供するとともに、市民からの提言を受け、双方向の情報通信サービスに努めます。充実した内容と迅速な情報提供をするため、津久見市ホームページの改訂やシステム化、運用体制の確立を図りたいと考えています。

津久見市ホームページ

問 津久見市インターネット事業について

答 津久見市インターネット事業の課題と今後の取組について

問 津久見市インターネット事業について

答 本インターネット事業については、運用開始して一年半が経過しましたが、本年二月末現在で目標接続回線七百件に対して六百四十六件の接続回線となっております。本事業の課題として、一部地域で本サービスが享受できないことや回線速度が遅い等がありました。原因を個別に対応してきた結果、加入者も増加傾向となっております。今後については、民間通信事業者による光ファイバーの接続サービスが展開されている現状ですが、津久見市インターネットについては、利用者保護の観点から強制的に接続解除や光ファイバー化することはないと考えています。特に民間参加が難しい地域においては、十分に本市の事業を推進していく必要があると考えています。

問 運動部活動地域連携実践事業終了後の取組について

答 運動部活動地域連携実践事業終了後の取組については、検討経過と今後の取組について

問 極小規模校生徒の対応について

答 本事業は全額国の補助事業として委嘱を受け、離島や半島部の小規模校の生徒と市内部の生徒との合同練習に力点をおいて実践してきたものです。本事業終了後、実践事業実行委員会の中で成果と課題を確認し、本事業を契機に学校の合同練習を継続しております。外部指導者の方も自主的にボランティアで引き続き指導していただいています。生徒の輸送に関しては、保護者の自主的な協力に支えられているのが現状です。今後も県の外部指導者活用事業を受けながら継続していきたいと考えています。

問 津久見市インターネット事業について

答 本インターネット事業については、運用開始して一年半が経過しましたが、本年二月末現在で目標接続回線七百件に対して六百四十六件の接続回線となっております。本事業の課題として、一部地域で本サービスが享受できないことや回線速度が遅い等がありました。原因を個別に対応してきた結果、加入者も増加傾向となっております。今後については、民間通信事業者による光ファイバーの接続サービスが展開されている現状ですが、津久見市インターネットについては、利用者保護の観点から強制的に接続解除や光ファイバー化することはないと考えています。特に民間参加が難しい地域においては、十分に本市の事業を推進していく必要があると考えています。

問 津久見市インターネット事業について

答 本インターネット事業については、運用開始して一年半が経過しましたが、本年二月末現在で目標接続回線七百件に対して六百四十六件の接続回線となっております。本事業の課題として、一部地域で本サービスが享受できないことや回線速度が遅い等がありました。原因を個別に対応してきた結果、加入者も増加傾向となっております。今後については、民間通信事業者による光ファイバーの接続サービスが展開されている現状ですが、津久見市インターネットについては、利用者保護の観点から強制的に接続解除や光ファイバー化することはないと考えています。特に民間参加が難しい地域においては、十分に本市の事業を推進していく必要があると考えています。

問 津久見市インターネット事業について

答 本インターネット事業については、運用開始して一年半が経過しましたが、本年二月末現在で目標接続回線七百件に対して六百四十六件の接続回線となっております。本事業の課題として、一部地域で本サービスが享受できないことや回線速度が遅い等がありました。原因を個別に対応してきた結果、加入者も増加傾向となっております。今後については、民間通信事業者による光ファイバーの接続サービスが展開されている現状ですが、津久見市インターネットについては、利用者保護の観点から強制的に接続解除や光ファイバー化することはないと考えています。特に民間参加が難しい地域においては、十分に本市の事業を推進していく必要があると考えています。

津久見市ホームページ

情報ネットワークの整備について

上野 寛

問 津久見市インターネット事業について

答 本インターネット事業については、運用開始して一年半が経過しましたが、本年二月末現在で目標接続回線七百件に対して六百四十六件の接続回線となっております。本事業の課題として、一部地域で本サービスが享受できないことや回線速度が遅い等がありました。原因を個別に対応してきた結果、加入者も増加傾向となっております。今後については、民間通信事業者による光ファイバーの接続サービスが展開されている現状ですが、津久見市インターネットについては、利用者保護の観点から強制的に接続解除や光ファイバー化することはないと考えています。特に民間参加が難しい地域においては、十分に本市の事業を推進していく必要があると考えています。

国民健康保険証のカード化 について

小手川 洋邦

問 国民健康保険証のカードと管理についての市民への説明は

答 これは現在、世帯毎に交付されている保険証について、被保険者の利便性の向上を図るためカード化を実施するもので、持ち運びに便利で世帯員一人ひとりが保険証を持つことで利便性は大変向上しますが、反面紛失や盗難等も発生する可能性も懸念されるところであります。また、紛失による拾得及び盗難による悪用行為も懸念されますので最大限の注意を払っていただかなければなりません。万が一にカードを紛失あるいは盗難の被害に遭われた場合には、早急に警察署等に届け出ていただき、その後市国民健康保険担当窓口での再交付申請をしていただきます。尚、市民への説明については市報3月号、4

月号で周知を行う予定です。また今後はインターネット等も利用して行きたいと考えております。

問 カードは全国統一なのか。

答 大分県下統一です。

問 写真入りカードにはできないのか

答 県下統一での実施であること、コスト等がかかることから写真入りカードは考えておりません。

市民への説明については市報3月号、4



窓口こられた市民の方々

三役体制について

高野 幹也

津久見市インターネット

事業について

問 民間各社では様々な付加価値サービス（IP電話・映像配信等）を提供しているが、本市では今後どのようなサービスを考えていますか。

答 技術的には可能ですが、財政面等を考慮すると困難性があるのでは慎重に対応していきたいと思います。

問 今後、新しい事業展開（光ケーブル等）も検討すべきだと

思います。

三役体制について

高野 幹也

思います。

答 委託業者とも相談して、検討していきたいと思えます。

問 三役体制について

答 国や他の自治体の動向を見ると、三役体制については見直すべきだと思います。

問 本市としては、市町村合併

をかねていまして、今の三役体制（合議体制）を維持していきたいと思えます。

市営住宅駐車料金徴収実施 について

知念 豊 秀

問 実施を見送って欲しいと要望があるがいかがですか。

答 本議会で条例の一部改正を提案し、承認が得られれば整備されている6住宅について、4月から一区画月額二千円の駐車料金を納めてもらう予定です。

※慎重審議が必要と継続審議になりました。

問 市役所移転予定地の売却

益から、既存商店街活性化対策費用を拠出する考えはないですか。

答 行政として、側面的に支援してはいますが、基本的に商業協同組合をはじめ、各商店街、各商店が対処しなければならぬ問題と考えています。

大型店誘致と商店街活性化について

障害者自立支援法はひどい法律で、月平均二万円の工賃で、施設使用料が実費負担になり、通えなくなるのではないかと心配しています。負担の軽減のために国や自治体の援助は欠かせません。また、介護保険からはずされ実費負担となった居住費、食費の助成措置をすべきでは？

問 同法は、障害者福祉サービスの二元化、就労支援の強化、利用したサービスの量や医療費に依じた負担です。自己負担は原則一割負担になっています。ただし、負担が重くなりすぎな



様々な課題に取り組む津久見市役所



市営住宅駐車場(岩屋口)

いように、上限が決められ、同法による減額措置もありますので、市単独の助成措置は現在のところ考えておりません。

市長の選挙公約について

問 「収入役制度を廃止する」とした選挙公約を守らなければ、経費削減の観点からも、市民は納得できません。

答 収入役制度は、合併問題、行財政改革の推進や職員の意識改革、地域活性化といった重要な課題が山積みしている状況下で、県との太いパイプを持った助役が帰るこの時期に廃止するのではなく、任期の

範囲で、現在の三役合議制により、進めていきたい。

問 「浸水対策協議会」について進捗状況を知らせて下さい。

答 現在、関係各課や白杵土木事務所と連携を図りながら協議しています。

国民保護法について

問 「国民保護」というより、「国民統制」の性質を持った法律といわれているが、本当に市民を守る法律と思えますか。
答 万一の事態になれば、避難、救援等に万全を期す体制の整備をしておく必要があると考えます。

子育て支援の二環として

清水美知子

児童手当について

問 児童手当が平成18年4月から、現在の小学校3年生までから小学校6年生までに拡充されます。所得制限についても緩和されます。現在と拡充後の対象児童数は何名ですか。対象者にはどのような方法で通知をしているのかお聞かせください。

答 現在1321名で、制度改革により約1600名となります。支給対象者に対しては、漏れることのないように4月の市報で広報すると共に、厚生労働省が作成した制度改革の内容説明と申請を促すパンフレットを学校を通して対象児童に配布します。また6月の現況届の際にすべての受給者に封書で届出をします。

不妊治療費について

問 現在、対象者には一年度あたり10万円を連続2年支給されていますが、平成18年度予算で通算5年に拡大されません。津久見市においても助成できないでしょうか。

答 不妊治療は、身体的精神的にも負担が大きいに費用が高額になることが多く、経済的理由から十分な治療を受けることが出来ず、子供を持つ事を諦めざるを得ない方も少なくありません。県下の状況を見ますと7市が助成を行っておりますので、今後検討していきたいと考えております。

公営住宅の改善について

問 建築年数の古い住宅には、手すりもなく毎日の生活の中で不便を感じています。手すりをつけていただけられないでしょうか。

答 地域住宅交付金制度を活用して整備していきたい。平成19年度中には設置いたします。

総合型地域スポーツクラブ設置について

問 いつでも、だれもがいろんなスポーツを楽しめる環境を作りスポーツ人口の増加や高齢者や子どもたちの体力向上健康づくり、ストレス解消による医療費の節減、地域の一体感づくりなどを促進する事を目的としています。エンジョイつくみを創設されていますが、今後の計画があまりにしたらお聞かせ下さい。

答 クラブに参加希望する会員により幅の広い種目を取り入れ独立した運営を行っていきます。現在募集している種目は10種目以上となっており、スポーツを通して「人づくり・街づくり・健康づくり」に結びつけていきます。



津久見市の未来を担う子どもたち

委員会等の活動

予算特別委員会

委員長 岩崎 蒐

◆3月16日に委員会を開会し、付託された議案2件について審査を行いました。

- ・平成17年度一般会計予算の補正については、全員異議なく原案のとおり、可決すべきものと決しました。
- ・平成18年度一般会計予算については、反対意見がありませんでしたが、採決の結果、賛成多数により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

総務委員会

委員長 川野 龍則

◆3月15日に委員会を開会し、付託された議案23件、及び意見書(案)1件について審査を行いました。

- ・平成18年度固定資産税等の特例に関する条例の制定について
- ・津久見市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について
- ・津久見市国民保護協議会条例の制定について
- ・津久見市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定について
- ・津久見市保戸島診療所特別会計財政調整基金条例の制定については、特別会計にした理由について質疑があり、「歳入歳出の出入りをきちと把握し公開性、透明性を確立できるようにする」のが、大きな狙いである」との答弁がありました。
- ・議会の議員、その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について
- ・津久見市長助役収入役及び津久見市教育委員会教育長の給料月額等の臨時特例に関する条例の一部改正について

- ・津久見市職員の給与に関する条例の一部改正について
- ・津久見市特別会計条例の一部改正について
- ・津久見市の附属機関の委員等で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- ・津久見市情報公開条例の一部改正について
- ・津久見市個人情報保護条例の一部改正について
- ・津久見市使用料条例の一部改正について
- ・津久見市手数料条例の一部改正について
- ・津久見市税特別措置条例の一部改正について
- ・津久見市国民健康保険条例の一部改正について
- ・津久見市納税貯蓄組合補助金交付条例の一部改正については、組合の今後について質疑があり、「平成20年度を最後に、制度そのものの廃止を含めて検討している」との答弁がありました。
- ・津久見市国民健康保険条例の一部改正について
- ・平成17年度国民健康保険事業特別会計予算の補正について
- ・平成18年度国民健康保険

建設経済委員会

委員長 小谷 栄作

◆3月15日に委員会を開会し、付託された議案19件について審査を行いました。

- ・事業特別会計予算について
- ・平成18年度老人保健事業特別会計予算について
- ・津久見市基本構想の策定については、外部委託した事について質疑があり、「今後10年間に目指す目標指標を決め、毎年検証し、到達度を評価する手法であり、市民の意見をかなり取り入れたという点で評価しているのではないかと」の答弁がありました。
- ・大分県市町村会館管理組合を組織する地方公共団体の数の増減について
- ・以上、23議案は審査の結果、いずれも全員異議なく可決すべきものと決しました。
- ・意見第2号「日出台演習場における在日米軍演習訓練拡大をしないよう求める意見書(案)」についても、全員異議なく可決すべきものと決しました。

- ・津久見市健康管理増進施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・津久見市公園条例の一部改正について
- ・平成17年度津久見都市計画土地区画整理事業特別会計予算の補正について
- ・平成17年度簡易水道布設事業特別会計予算の補正について
- ・平成17年度公共下水道事業特別会計予算の補正について
- ・平成17年度津久見市水道事業会計予算の補正について
- ・平成18年度津久見都市計画土地区画整理事業特別会計予算について
- ・平成18年度簡易水道布設事業特別会計予算について
- ・平成18年度津久見市水道事業会計予算について
- ・指定管理者の指定について(津久見市商店街公共駐車場)
- ・指定管理者の指定について

て(高浜臨海休養施設)

・指定管理者の指定について(高洲ふ頭)

・指定管理者の指定について(県南かんきつ広域選果場)

・指定管理者の指定について(久保泊地区農業構造改善センター他1件)

・区域内に新たに生じた土地(牛ヶ浦)の確認について(牛ヶ浦)字の区域編入について

・市道路線の廃止及び認定について

以上、審査の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。

・津久見市営住宅の設置及び管理に関する条件の一部改正については、慎重に審査する必要があるとの委員全員の意見により継続審査となりました。

社会文教委員会

委員長 高野幹也

◆3月15日に委員会を開会し、付託された議案17件及び意見書(案)1件について審査を行いました。

・津久見市保戸島診療所設置条例の制定について

・津久見市飲用水供給施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

・津久見市福祉事務所設置条例の一部改正について

・津久見市母子家庭医療費助成に関する条例の一部改正について

・重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部改正について

・津久見市立幼稚園の設置に関する条例の一部改正について

・津久見市立学校条例の一部改正について

・平成18年度奨学資金事業特別会計予算について

・平成18年度保戸島診療所特別会計予算について

・指定管理者の指定について(仙水健康相談所)

・指定管理者の指定について(四浦アイサービスタウン他1件)

・指定管理者の指定について(落ノ浦地区集会所他18件)

以上、審査の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。

・津久見市障害程度区分判定審査会の委員の定数等を定める条例の制定について

・津久見市介護保険条例の一部改正について

・平成17年度介護保険事業特別会計予算の補正について

・平成18年度介護保険事業特別会計予算について

以上、一部反対意見がありました。採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。

・意見書第1号「義務教育費国庫負担制度の堅持および30人以下学級の実現」

複式学級解消を求める意見書(案)については、慎重に審査する必要があるとの意見により継続審査となりました。

委員会付託省略議案について

《議員提出議案》

・津久見市議会議員定数条例の一部改正については、現在の定数18人を16人に減員する事に対して、反対討論、賛成討論が行われ、採決の結果、賛成多数に

より、原案のとおり可決すべきものと決しました。

・津久見市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正については、全員異議なく原案のとおり、可決すべきものと決しました。

・津久見市助役の選任につき同意を求める事については、全員異議なく原案のとおり、同意すべきものと決しました。

《人事案件》(同意案)

・津久見市収入役の選任につき同意を求める事については、反対意見がありましたが、採決の結果、賛成多数により、原案のとおり同意すべきものと決しました。

・津久見市収入役の選任につき同意を求める事については、反対意見がありましたが、採決の結果、賛成多数により、原案のとおり、可決すべきものと決しました。

・津久見市収入役の選任につき同意を求める事については、反対意見がありましたが、採決の結果、賛成多数により、原案のとおり、可決すべきものと決しました。

《意見書》

・道路特定財源制度の堅持に関する意見書(案)について、全員異議なく、原案のとおり、可決すべきものと決しました。

第1回臨時会

平成18年1月30日に市議会臨時会を開会し、付託された議案1件について、審査を行いました。

・私有地の処分については、津久見港青江地区の市役所予定地(9992㎡)を(株)マルシヨク様へ、6億4千万円にて売却する内容で、反対意見がありました。採決の結果、賛成多数により、原案のとおり、可決すべきものと決しました。



(株)丸食に売却された土地

こんにちは 市議会です



〈1区〉草場やよい(事務局職員) 〈2区〉川野龍則
 〈3区〉小手川洋邦 〈4区〉小谷栄作 〈5区〉高野幹也



3月26日「第1回青江ダム駅伝」が、小学生の部7チーム、一般の部14チームの参加により開催されました。「チーム市議会」は一般の部で12位と、無事完走しました。



3月定例会の議場には小原流白百合会の皆さんから、3回にわたってお花が寄せられました。ありがとうございました。

韓国のプロ野球チーム「斗山ベアーズ」が、今年も津久見市でキャンプを行いました。市議会は1月31日に訪問し、練習を見学しました。



編集後記

最近、チャンスがあつて、堀江もんさんで有名な八女市から山鹿市、菊池市を通つて産山村まで日帰りコースで行つて来ました。目的は、道の駅と地域おこしと温泉めぐりです。八女市の道の駅は特産のお茶と苺を主体に農産物の品揃えであつたが、かなり活況を呈していました。

山鹿の道の駅・小栗館は農産物販売と地元産品を使った食事であつたが、バイキング形式で残り物は持つて帰るようになっている、味も雰囲気も上々で大変活況でした。それから、レモンハウスに寄り菊池溪谷を経て産山村の温泉で休憩。いつも思う事だが、このような周遊コースが当市も含めた県南でできれば、新たな展開ができるのだかと思ひながら、帰途についた。